

THE SHOIN TIMES

“International GLEN IRIS CUP” - Wednesday, January 16, 2019

オーストラリアの国際大会で優勝

新体操、AGG でともに優勝

International GLEN IRIS CUP が 2018年11月24日から27日にオーストラリアのメルボルンで行われました。新体操ではジュニアが47名、シニアが46名、AGGには15チームが参加しました。本校からは、新体操部の高校2年生5名と高校1年生2名の計7名で参加し、両競技で優勝しました。

コーチの芳野先生
新体操とAGGによる2種目の試合で、共に優勝を勝ち取ることに成功し、来年度に向けて、本当にいいスタートが切れました。まだ今年もいくつか予定は残っていますが、部員一同力を合わせて頑張っていきたいと思います。



演技に込められた思いを忘れずに

高校2年夏組の田口奈々紗さん
中学生からAGGを始めて、今までもたくさんの大会に出場してきました。この作品でこのメンバーでの試合は初めてでした。会場は、観客の方や、審判の方が近いので緊張しました。それに、表情や足元、フォーメーションが分かりやすいので、アピールや、技と技のつなぎを意識しました。この作品は曲調の変化が多

く、それに合わせて表情や動き方を変えないといけませんので、難しい部分もありました。それでも、受けついできたこの演技に込められた、たくさんの思いを忘れずに思いっきり踊りきりました。ここまで来れたのは、メンバーや先生方のおかげだと思います。この経験を生かして、これからもAGG、新体操共に頑張ります。

樟蔭の表現力を認めてもらえた

高校2年月組の松田遥さん
同じ大会で両競技に出場できたことはとてもいい経験でした。外国の選手は体格が大きく迫力もあって、自分たちの動きとは違う部分がたくさんありました。でも、1つ1つの動きを大きくすることを意識して、表現力の特別賞をもらうことができました。海外は、会場の雰囲気や環境も日本とは違い、選手それぞれ

の個性が表現されていてすごいと思いました。その中で、海外の先生方に表現力を認めてもらえたのはとても嬉しかったです。このような結果を出すことができたのは、大会に関わってくださった方々のおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れず、多くの人達に感動を与えられるように精一杯頑張りたいです。ありがとうございました。



学校法人 樟蔭学園

樟蔭中学校・高等学校